

官情報第二七四七號

昭和十五年八月三日

警視廳官房主事



近衛内閣ニ對スル政界ノ要望

近衛第二次内閣ニ對スル外交對策、新政治体制、經濟統制、其ノ他ノ要望ニ關シ

重臣

岡田

啓介

2

2

秘密顧問官

潮

惠三

輔

秘密顧問官

南

弘

3

3

秘密顧問官

清水

澄

貴族院議員

岡部

長景

5

5

貴族院議員

大河内

正敏

長岡

隆一郎

6

6

6

小野

耕一

仁井田

益太郎

7

7

7

曾我

祐邦

松平

忠壽

8

8

8

堀切

善次郎

矢吹

省三

9

9

9

小岡

萬三助

浅野

長之

10

10

10

大竹

貫一

岩田

宙造

11

11

11

貴族院議員

記

俊秀

代議士

窪井

義道

12

12

代議士

高見

之通

中島

和子

13

13

13

東郷

貴

望月

生介

13

13

13

木暮

武夫

安藤

正純

15

15

15

森下

國雄

川崎

末五郎

16

16

16

津雪

國利

生田

和子

17

17

17

堤

康次郎

内々

作三郎

18

18

18

綾部

健太郎

久原

房之助

19

19

19

原

史次郎

櫻井

兵五郎

20

20

20

宇賀

四郎

前田

房三助

21

21

21

中野

正剛

永山

忠則

22

22

22

木村

正義

河野

密

23

23

23

代議士

等ノ意嚮ヲ聴取スルニ其ノ内容別記ノ通りナリ

S 1.5.0.0-1

2890 851

S 1.5.0.0-1

記

## 重 臣 元總理大臣 岡田 啓 介

外交対策	外交対策ハ支那事変ヲ中心ニ國際情勢ノ変化ニ應ジ樹立セズバナラズ。英米依存ノ外交ハ勿認不可外ガ英米排撃、独伊枢軸強化ト云フヤウニ方ニ偏レタ外交ニ不可デアル要ハ國際間ニ日本ガ有利ナ地位ヲ得ルヤウニ世界情勢ノ変化ニ順應シテ自主独立ノ外交ヲ進メデ賞ヒタイ
新政治体制	形式的デタク實際政治ノ上ニ強力ナル推進力トナル標ナ新体制ノ實現ヲ希望スル政黨ノ自覺ト共ニ政界主動者モ外面のナ独ノナキス觀ニ因ハレタ其ノ内蔵スル恐怖政治ノ欠陥ヲ見極メ日本ノ國情ニ適合シタ新政治体制ノ樹立ニ努力センコトヲ要望スル
経済統制	経済統制ハ今後益々強化セズバナラズガ余リ急激ナ変化ハ經濟界ヲ混乱ニ陥レル結果トナルカラ極力避ケネバナラヌ 要スルニ今日ノ如キ才途半端ナ統制デハ駄目デ國民生活ノ最少限度ノ確保ヲ保障スベキデアル
其他	
外交対策	私ハ現内閣ガ主眼ナ外交政策ヲ持ツテ臨ンテ居ル際私ノ如キ素人ニシテ政府ニ要望スル處ハナイ
新政治体制	新政治体制ト云フコトハ如何ナルモノカモ判ツテ居ナイ新閣等ヲ通ジテ知リタイト思フガ各新聞共ニ勝手ナ意見ヲ持テ如何ナル處ニ骨子ガアルカモ解ラナイ近衛公ガ新政治体制ニ関シ具體的希冀ヲナレタル時意見ナリ要望ガイレバ述べタイト思フ
経済統制	経済統制ハ益々強化セラレ奢侈品等ノ製造販賣ニ價格ヲ切リトケテモ良イト思フ今田小林氏ガ高相トナリテ民間ニ於ケル経賒ヲ生カシテ統制ヲヤレバ國民ノ機待レ得ル統制ガ出来ルト思フ然レテ政府モ國民モ互ニ不平ヲ捨テ、國策ニ協力スヌコトヲ要望スル
其他	

## 樞密顧問官 潮 惠之輔

S 1.5.0.0-1

2891

852

<p>樞密顧問官</p> <p>南 弘</p>	<p>外交對策</p> <p>外務大臣ノ外交政策ハ未ダ發表ガ無イカラ確實ナル 外交政策ハ判明セザルモ何レ何等カノ方法デ具體的ニ 發表スアル事ト思フ噂ノ如ク日本独自ノ外交政策ヲ 打立テ、邁進スルヤウダガ今日迄ノ據ニ英米依存 デヤルカ若シハ独伊軋軸ヲ強化スルノカ即チ目下 ハ独自外交ノ第一歩デアルヤウニ考ヘル何レ迄ヤト 進ムベシ道ニ判然シテクル事ト思フ輿論ヲ無視スル 事ハ出来得ナイカラ或ル迄ハ確實性ヲ知ル事ハ出来 ルト思フ一般國民ニ納得出来然モ絶体的ニ支持ヲ 得ルヤウナ外交政策ヲ切望スル</p>	<p>新政治体制</p> <p>事変處理ガ最モ重大ト問題デアアル迄頃叫バレワ、 テル新政治体制モ一國一黨主義デハイケナイ一國一 黨ハ結局独裁ト不可分ノ關係上事變處理ノ目的ノ 為ニ暫時設ケル事ヲ必要トスルナラバソレデモ宜シ</p>	<p>經濟統制</p> <p>イケレド之ガ永久性ヲ持ツモノナラ日本ニハ嚴然シ ル國体ト相入レナイ事デ從ソテ一黨主義ハ絶体有得ナイ 今後益々強化サレルモノト思フ現在迄相當長イ期 間自由主義經濟ヲ實施シテ居ワシ關係上ソレヲ急 ニ國防上統制レナケレバナラナイ事ハ種々ナ矣ニ平 不滿ニ起ルケレドモ其レハ為政者モ一般國民モ初メ テ味フ事デ之ガ最初カラ円滑ニ實施サレナイ事モ 亦已ハシ得ナイ</p>	<p>國防ト云フ大ニ見地カラ總テノ者が満足スベシ 進々順調ニ行ハレルモノト思フカラ暫ク互ニ不自由モ 忍ンデ不平モ云ハナイ様ニスベシ 要ハ為政者ニ全幅ノ信頼ヲ置イテ一面為政者モ國 民一般ノ信頼ニ添フ様指導宜シ得ル事ヲ切 望スル</p>
-------------------------	---	--	---	--

1.5.0.0-1

2892

853

樞密顧問官 清水 澄							
外交對策	新進松岡氏ヲ外相トシテ入閣セシメタ点ヨリ獨伊提携が強化サルハ、ソデハナイカト思フ 私トシテハ積極的ニシテ英米ニ依伊ニテ媚態外交ヲナク 獨自外交ヲ望ム	新政治体制	近衛公ガ組閣シテハ新政治体制ニ着テハ困難デハナイカト思フ 公ニ代ルニ平沼男ノ名ニ出テ居ルガ公ノ意思ニヨリ出来テコソ意義ガアルバデ他ノ人ガ出テ果シテ新政治体制ナルヤ否ヤ疑問デアル故ニ公ハ速ニ新政治体制ノ政綱ヲ明ニシ國民指導ノ目標ヲ示シ協力セシムベキデアリ	經濟統制	現下ノ經濟統制ハ相當強化セネバナラヌト思フガ國民生活ノ安定保障ト一元的ニ生産配給、消費統制ヲイレ今迄ノ如キ一方ニ偏セル配給消費ノミノ統制ヲナスコトナキヤウ望ム	其他	
樞密顧問官 三 土 忠 造							
外交對策	前内閣以來ノ自主独立ノ外交政策ハヨリ以上判然トシタモノニツテ来ルデアラウガ直イニ獨伊接近ニ轉換スルヤ否ヤハ豫測ハツカナイ	新政治体制	近衛公ノ新政治体制ニ未だ判然トシタモノデハナイ、松岡、安井、風見ニ對シテハ世間デハ相當非難ガアル様デアルガ彼等ヲ親衛隊トシタモノトハ見ラレナイ	經濟統制	今後一層深刻ナ統制ガ實施サレル事ハ豫測ハツクガ星野企画院總裁ガ特異ツタ新法令ヲ出シテ經濟界ヲ威壓スルト云フ様ナコトモ考ヘラレナイ	其他	

S 1.5.0.0-1

2893

854

貴族院議員 岡部長景		外交對策	新政治体制	經濟統制	其他	貴族院議員 大河内正敏		外交對策	新政治体制	經濟統制
近衛内閣ハ親独伊外交ヲ行フカニ知レタ、保シ今俄クニ露骨ニ態度ニ出デタル如ク事ハアルマイ、又親独伊ト云ツタ處デ伊太利ハ免ニ角日本ノ標ニ内閣ガ更ル毎ニ外交政策ニ變ル状態ニ對シテ独逸ナドガ眞面目ニ相手ニナルカドウカ疑問デアル、日本独自ノ立場ニ於テ何レノ國トモ外交ヲ調整シテ行クベシデアル、		本末ヲ見ナケレバ如何ナルモノカ分ラヌガ近衛公トシテハ軍ト一般國民トノ調和ト云フ事ニ深イ考ヘヲ持ツテマツテ居ル標ニ思ハレル要ハ今日ノ非常時局ニ際シテ國民各階層ガ一致團結新ラレイ政治体制ヲ作ルト云フコトハ甚ダ結構ナ事デアル	經濟統制ハ益々強化サレルコト、思フガアマリ急激ニ行フニ於テハ一面思想上ノ運動果等モ充分考慮スル必要カアル尚ホ今日迄ノ状態ヲ觀ルニ不徹底ノ点モアル標ダカラ統制ヲ行フナラバモット徹底シテマシヤルガヨイ、	近衛内閣ニ對スル貴族院ノ一般的空氣トシテハ余リ良クモナイ標デアアルカラ注意スベシデアル	先ヅ英米依存ヲ放棄シ獨伊ト提携シ南方佛印及蘭印トノ通商貿易ヲ盛ンナラシメ東亞ニ於ケル經濟圈ヲ強化スル以テ物資ノ自給自足ヲ計リ支那事變處理ニ邁進スベシデアル		國際情勢ノ變化ニ應ジ對策ヲ樹立スベシデアル其レハ英ニ對シテ既成政策ノ新体制協力ハ疑問デアル故ニ適當ナル對策ヲ講ズルノ要ガアル	自治統制ハ組合統制ハ不可ナリ、物資ノミハ統制シナレ他ヲ放任スルコトハ不可ナリ、凡エル物資ハ總テ國家統制ヲ要ス、自治統制ハ結局閣取引ヲ破成シ公定價格ニ地方ニ依リ異リ物資ノ偏在ヲ來ス主因トナル故ニ貴族院ハ最モ必要ナリ、 統制ヲ強化スルハ生産力ノ増進、生活品ノ合理分配給先決トス		

S 1.5.0.0-1 2894 855

貴族院議員

長岡隆一郎

外交対策	目下ノ外交重要ハ南方進出ト曰独伊樞軸ノ強化ニアル之ハ米國ノ本極如何ヲ深ク考ヘテハナラヌ又ガ米國ハ經濟壓迫以上ニ本ナイト思フ此際南方進出ニ思ヒ切ツタ決断ガナカツタ百年ノ悔ヲ残ヌコトニナル
新政治体制	新政治体制ノ實現ハ近衛公ガ先ニナツテヤツテ實ハナクテハナラヌ先ツ選舉法ノ改正カ根本ヲナスモノナラバ緊急勅令ヲ以テモ改正ヲ漸行スルノ決意ヲ近衛公ニ強ク要望スル
經濟統制	民需品ノ統制ニ就テハ最低限度ニ國民生活ヲ切り下グベク總テノ方面ニ徹底シタ統制強化ヲ望ム又國民總力ヲ惜シマセヌカケノ具體的政策ノ實現ヲ望ムモノデアル
其他	從來ノ政治ハ余リニ秘密主義デアツタガ之レハイケナイカラ改メナイレバナラナイ例ヘバ水道局ハ減水状況ヲ判ツキリ知ラセテ水節約ニ協力ヲ求メタノデ市民モ真剣ニ協力シテ居ル政治モカクアラバ駄目デアル政府ハ茲ニ思ヒテ致シテ賞ヒ度イ
貴族院議員 小野耕一	
外交対策	從來ノ外交対策ハ余リ弱ハ過ギタ感ガアル故第二次近衛内閣成立ニ依ツテ強カナル外交対策ヲ要望スル
新政治体制	自分ハ近衛様ノ本極ガサレ早カツタト思フノデ新体制ハサレ透レハナイカト觀テ居ル自分ハ新シキ体制デ進ンデ之ニ協力シタイト思フテ居ルガ内閣ノ更迭ガ余リ煩繁ニ行ハレナイコトヲ望ム
經濟統制	最近ニナツテ事變下トハ云ヘ凡エル方面カ針付ケトナツテ居ル為相當不自由ヲ感ジテ居ル向モサナクナイト思フ故國民思想ト係行シテ良ク考慮シテ統制ノ強化ヲ要望スル
其他	

S 1.5.0.0-1

2895

856

## 貴族院議員 仁井田 益太郎

外交對策	日独存続軸強化ハ世ノ要望スル所ナルモ徒ラニ独存ノ欲心ヲ買ヒ或ハ種ニ其ノ援助ノ便自ヲ求ムカ如キ策ニ出スベカラズ其ノ對英戦争ニ介入スルハ如キハ因ヨリ之ヲ避クベキナリ我國ハ獨ラテ獨自ノ立場ニ於テ國策ヲ遂行スルモ眼目ヲ置キ支那ニ於ケル租界等其ノ他ノ英米佛ノ權益ヲ排除シ佛印及蘭印ニ於テ我國ノ經濟上ノ權益ヲ確立スルニ努カスベシ
新政治体制	總理大臣ノ権限強化ヲ計ルベシ然レ共制度ヨリモ其ノ人ヲ得ルニ非ラザレバ實効ナシ所謂國民再編成ハ國民ノ各層ヲ網羅スル國體ヲ造ル精神團結ヲ要スルベカラズ政治團體ナラバ國民ノ各層ヲ網羅スルコト難シ又政治團體ニ非ラザレバ所謂政治家ノ参加ハナシ難シ國民再編成ハ國體ト新政治國體トニ本是カ實際ハ結果對シテ
經濟統制	要ハ選舉國ナル政府ノ存在スル標制度改正ヲ要望ス
其他	經濟統制ノ最大要點ハ消費統制ナリ低物價對策タル統制ヲ行ヒ以テ公債消化円滑及國民生活ノ安定ヲ計リ予算ノ遂行及生産振充ヲ容易ナラシムベシ
貴族院議員 曾我祐邦	政府ハ何故ニ其ノ政策ニ協力スルコトヲ國民ニ求ムルヤ明ニシテ國ヲシテ自ラ協力スルノ意達ニ出ラシムベシ 國民ヲシテ知ラシムルトキハ國民ハ自ラ政府ノ為ス所ニ因ルニ至ルベシ是レ最モ最大ナル点ナリ
外交對策	勿論英米依存ハ拋棄セバナラズ而シ英米ソ聯トノ摩擦ハ極力避ケ外交調整ヲ圖ラネバナラズ獨存軸強化ト云フコトハ必要デハアルガ余リ時流ニ便乗シ過ナル事ハ危険ナリ 要ハ日本ノ國力ニ應ジテ眞ノ自主獨立ノ對外策ヲ希望ス
新政治体制	新政治体制ハ独ノナキス・存・フアツレヨト日本ノ立憲政体トシ混同シテハナラズ若シ独存ノソレト内容ヲ等シクスルガ如キ新体制テアルトスルナラバ其ノ至大ナル政治勢力ヲ新体制ヲ通ジテ要用シナクトモ過ナルナラバ封建時代ノ如キ華府將軍ノ再興トナル虞カ十分ニアル
經濟統制	奢侈ノ取締・經濟遠反ノ取締シモツト強化シテ貫ヒタイ 半分ハ統制ヲ半分ハ自由經濟デハ駄目ダモツサレ徹底スル統制ヲ希望ス
其他	

S 1.6.0.0-1

2896

857

外交對策	<p>一國ニ偏セザル飽迄ニ獨自ノ立場ニテ進ミ國力ヲ充實シテ自ラノ力ニ依ツテ東亞亞否世界ノ新秩序ニ向ツテ邁進スベキデアツテ今後ノ外交政策ハ國內外ノ情勢ヲ克ク認識シテ積極的強カナル外交政策ヲ樹ツベキデアル</p>
新政治体制	<p>強カナル新体制ノ實現ハ遠クハアルマイト確信スル係レ其ノ實現ハ下ヨリ心ミ出ル掃ナ熟トカトノ現レデナクテハ其ノ目的ヲ達スルコトハ不可能デアル</p> <p>國民ノ感情ヲ克ク把握シ以テ國體本義ニ基ク國家國防ノ建設ニ向ツテ力強ク進マレンコトヲ要望スル</p>
經濟統制	<p>從來ノ英米依存經濟デハ不可ニシテ此際速ニ滿洲支那泰國又ハ蘭領印度方面ヲ含ム一ブロックヲ建設シ所謂東亞ハ東亞トシテ自給自足主義ヲ堅持シテ進マネバナラヌ其レハ國內ニ於ケル間取引ノ絶滅ヲ期スルト共ニ國民生活ノ必需品確保ニ努メネバナラヌ又國民ヲシテ不安萎縮セシムルコトナリ喜ンデ政策ニ從ヒク政策ヲ樹ツベキデアアルマカ</p>
其、他	<p>支那事變勃發シテヨリ現在マデ内閣ハ近衛平沼阿部米内近衛ト五回ノ更迭ヲ見タルハ誠ニ遺憾ニ堪ヘヌ又日清日露ノ役ニハ伊藤桂ノ両内閣ハ何レモ戰爭ガ終局ニ達スル迄存続シタト記憶シテ居ル故ニ近衛内閣モ支那事變ガ終局ニ達スル迄存続スルヲ掃要望ス</p>
貴族院議員 精勤理事長 堀切善次郎	
外交對策	<p>只今最モ強硬ニ進ハベキ時機デアル事ハ言フ俟タナイ、如何ニ強硬ニ進ンデモ英米アタリガ日本ニ鋒ヲ向ケル様ナ事ハ絕對ニナイト思フ</p>
新政治体制	<p>新政治体制制ト云フモノガ如何ナルモノトシテ登場スルノカ又登場スベキデアルカハ未ダ判然トシナイ</p> <p>一國一党トシテ首相ガ其ノ党首ニナルト云フ様ナ事ハ近衛サンモ言フテ居ラレル通り國權ヲ買ス事ニナルカラ簡單ニ五掃ナ事ハ出来ナイト思フ尚研究會トカ何々會トカ云フ様ナ事モ一方決デハアウガ直チニ出現出来ルモノハナイト思フ何レニシテモ新体制ニ關スル具體方針ヲ決定スルニハ三ヶ月ヲ要スルモノト想像スル</p>
經濟統制	<p>新蔵相ノ河田サンハ依令穩健論者ナリト雖モ行ハ光々ノ事ヲ充分ニ見極メテ取り掛ルル人デアルカラ從來ノ蔵相ヨリ遙カニ適任デアラウト確信スル此ノ意味カラ今迄ヨリ一層強力ナ經濟統制ヲ要望シテモマ</p>
其、他	<p>新内閣ハ概シテ良好デアルト云フ世間一般ノ批評ノ様デアアル近衛サンモ大イニ決心シテヤラレル事ト思フ又國民モ近衛サン以外ニ人物カナイ、現状デアアルコトヲ認識シテ居ル 兎ニ角今ノ時世デハ理論ヲ披キニシテ強硬ニ進ンデ行カネバナラナイ</p> <p>而シテ今ノハ或程度迄強硬ニヤリ易ンイ時局デアアル精勤アタリデモ非常ニヤリ良イ時機ニナリ居ルソレテ國民モ大分時局ヲ認識シテ來タ様ジ</p>

S 1.6.0.1-1

2897

858



貴族院議員 矢吹省三		外交對策	新政治体制	經濟体制	貴族院議員 山岡萬之助	外交對策	新政治体制	經濟体制
獨伊起點へ、接近が考へられ、様々の自ラ一定ノ限度デア ラウ 蘭印佛印等ニ對スル茶、糖、油、米、羊毛、皮革、硝子、紙、 國ノ對日情勢ハ可成緩和サレテ來テ居ルノデアルカラ此ノ機ヲ 逸セズニ之ヲ利用スルコトニ努ムベシデアル 東亞新秩序ノ建設ハ滿支經濟開發ガ絶對的條件デアル、其ガ 為メ國ノ有スル資本的カヲ利用スルコトハ必ズシテ英米依存ノ ミト斷ツ去ル事ハ出来ナイ		國民ガ打ソテ一丸トナツテ一ツノ目的ヲ達成スル為メ、今日 ノ國內体制デハ餘リニチグハグデアル、前線將兵ガ其使命 遂行上全然一身一家ノ顧ミテナナイノデアル 宜敷一日又速カニ新体制ノ樹立ニ努力セラレン事ヲ要スル 統制者ニ破統制者ニ異ニ第一線ノ將兵ト同じ氣持チデ アルナラバ如何ニ高度ノ統制ヲ實施スルトシテモ円滑極ニ遂 行セラルノデアル 要ハ新体制ノ速カナル確立ニアル	明治維新後、十年ニレテ改米文化水準ヲ遂ニ越シテ仕舞 ノ、現在ハ其ノ行過ダシメノヲ切捨テ、切リ捨テテ、 幾ツカ部分ニ大イニ改良スル必要ガアル改米依存ニ、 大ニテ問題デハナイ即チ自主、独立、外交ニ戻レバ宜シ 自由主義ハ個人ガ土台トナツテ居ル、ソレガイケナイ日本國ハ身 主義ヲ執逸、全体主義ヨリ高一歩進ンデ居ルノダ、即チ陛下ノ 御為自分ヲ無ニスル事ガ最も必要デアリ又絶對ニソウナクテハ ナラナイ自分ヲ無ニスレバ利己ニ基ズク意見ノ對立ニナクナリ眞 ニ一ツノ目標ノ為ニ少シデモ良クスル事ヲ願フナイモノハナイ、 ナル之レヲ願現レテ貴ヒタイ	閣取引ガ盛ニ行ハレ私腹ヲ肥ベス事ノミデ他事ヲレリトスル 標ナ事ハ自由主義經濟ノ最モ惡イ表レノ一ツ、減私奉公ノ精神 サハ確カリ弁ヘテ各人目醒メタナラバ閣取引ナゾ絶對起ル筈 ハナイ 要ハ為政者ノ宜シク指導ヲ待ツノミデアル	明治維新後、十年ニレテ改米文化水準ヲ遂ニ越シテ仕舞 ノ、現在ハ其ノ行過ダシメノヲ切捨テ、切リ捨テテ、 幾ツカ部分ニ大イニ改良スル必要ガアル改米依存ニ、 大ニテ問題デハナイ即チ自主、独立、外交ニ戻レバ宜シ 自由主義ハ個人ガ土台トナツテ居ル、ソレガイケナイ日本國ハ身 主義ヲ執逸、全体主義ヨリ高一歩進ンデ居ルノダ、即チ陛下ノ 御為自分ヲ無ニスル事ガ最も必要デアリ又絶對ニソウナクテハ ナラナイ自分ヲ無ニスレバ利己ニ基ズク意見ノ對立ニナクナリ眞 ニ一ツノ目標ノ為ニ少シデモ良クスル事ヲ願フナイモノハナイ、 ナル之レヲ願現レテ貴ヒタイ	閣取引ガ盛ニ行ハレ私腹ヲ肥ベス事ノミデ他事ヲレリトスル 標ナ事ハ自由主義經濟ノ最モ惡イ表レノ一ツ、減私奉公ノ精神 サハ確カリ弁ヘテ各人目醒メタナラバ閣取引ナゾ絶對起ル筈 ハナイ 要ハ為政者ノ宜シク指導ヲ待ツノミデアル		

S 1.6.0.0-1

2898

859

貴族院議員

浅野・長之

外交對策	明治大正時代、吾が國ハ國カニ順應シタル軍備外交、經濟ヲ管メバ事足りタ。然ルニ今日ハ世界情勢ノ變化ニ從ヒ自國ノ内容如何ニ不拘束ニ要ス、為軍備外交經濟ノ方策ヲ樹ニスベク位置ニ望ンデ居ル新體制ハ此、眞相ヲ徹シタスノデアラネバナラヌ。故ニ本體制ハ國民ノ總意ヲ此、體制ニ依リテ把握スルニアラズ國家ガ國民ニ對スル要求ヲ國民ニ理解セシムレバ足ルノデアル。
新政治體制	國民ハ既ニ三ヶ年ノ經驗ニ依リテ經濟統制ノ目的ト効果ニ就テ或ル程度ノ正シイ智識ヲ得タト信ズル。故ニ政府ハ今後國家ノ必要ニ應ジ如何ニ強度ノ統制ヲ課シテモ其レハ計畫的デアリ犧牲ノ偏重ト生活ヲ奪フモノデナケレバ支障ナク遂行出来得ルト考ヘル。
經濟統制	其ノ他
外交對策	元貴族院議員 大竹 貫一
新政治體制	隱然タル勢力ヲ持ツ親英米派シ何ノ程度ニ抑ヘテ行クカ、之レニ依リテ外交方針輕換ノ程度如何が決スル。近衛サンニ之レヲ期待スル。獨伊親善ヲ更ニ一歩ヲ進メルニ躊躇スル時機デスアルマイ。松岡サンニ兎角ノ噂ガアルト云フカ、英人ニ都合ノ良イ人ナドアリ標ガナイデハナイカ。國民ノ大部分ニ期待サレル人デアルナラバ其レデ良イ筈ダ。
新政治體制	七月七日駐井沢デ近衛サンガ辭表サレタ言筆アノ候ニ新政治體制ガ出来レバ良イノデアル。
經濟統制	低物價トナツテ又物價が失クナツテ行ク様デハ片手落ダカラ物ノ生産ヲ殖シテ行クコト。軍備ノ充實ト共ニ國民ノ生活保障ガ為サレネバナラナイ。



貴族院議員 岩田宙造							
外交對策	新政治体制	經濟統制	其ノ他	貴族院議員 紀俊秀	外交對策	新政治体制	經濟統制
外交ハ世界ノ情勢ニ對應シテ機宜ノ處置ヲ必要トスルモノナリ返 スガ如キ振換ハ考慮シ要ス 外交ハ上手ニ行ルコトが必要デ先ヅ松岡外相ノ手腕ニ待ツ ヨリ外ハナイト思フ	國論ノ一致ヲ必要トスル趣旨ニ依ツルモノト思フガ一ツデアルベ 陸軍部内ニ意見ノ對立ガアリ又陸軍ト海軍トハ對立シテ居リ況 ヤ政黨敗北ノ學界等々各方面ニ網羅スルト云フコトニナレバ益々難 事デアルト思フ其ノ趣旨ニハ賛成スルが果シテ近衛等ノ求ムル 標ナコトガ實現スルカ疑問トスル	經濟知識ハ無イガ經濟統制ハ益々強化スルモノト思フ 現在ノ如キチグハグノ統制ハ好クナイ、實際家ノ小林一三氏 が高相ニ就任シタノデ實際ニ則シテ統制ニ是正スルコト ヲ要望スル	法相ニ就テ免角ノ評ヲナスモノガアルが私ハ賛成デアル裁判所 内ニ於テハ事務家ト大臣型トハ質ヲ異ニシテ居ル、大臣ノ野望ヲ 有スルモノハ外部ニエ作シ為レ部内ニ子分シツクリ正ナル裁 判ヲ索ス虞レガアリ刑事等ハ部外ヨリ大臣ヲ任用スル希望デア ラズ	我々ハ親英派タレトスルモノニアラザルニ最モ我々ハ英米依存ガ更ニ強 ニ振換スルコトモ同ジク依存外交デアルト思フ故ニ東洋亞細亞日本 ノ世界觀ニ立脚シタル堂々タル態度ヲ以テ英ニ自主外交ノ確立ニ邁 進サレンコトヲ望ム	今日ノ組閣方針、人選等ニヨリ新体制具體化ノ片鱗ヲ窺知ス ルニ難カラザルモノ、獨時ノ表象論ニ墮スルコトナク従来稍々スル ト自己獨創ノ意見ニ賛意ヲ表サザルモノニ對シ革新ナラズトオミフ トシタル感ナキニアラズ斯ル謬見ヲ喬メ具體的方針ヲ闡明シテ軍官 民釋然ニ使フナリ時艱克服ニ邁進サレンコトヲ望ム	今々産業部門ハ原材料ノ供給杜絶或ハ極度ノ減少ノ為弊休業スルモノ 多クアル由之等救済ハ治安確保ノ一要諦デアル 最期戰ニ對應スルタメ全國民平等ニ生活ノ最限度確保セシムル外全面的ニ總動員法 ヲ發動經濟統制ノ強化ヲ要望ス	所謂革新ハ昔此年ガ播磨スベキデ老年ハ革新氣分ナシトスルガ如キ コトヲ偏々新聞紙上ニテ散見スルが我々老年者ト云々革新的氣分横溢 シ居ルモノデアラズ此ノ先入感ニ是正シ望ムト堪ニ中庸ヲ得タル施政ヲ 望ム

S 1.5.0.0-1

2900

861

代議士 窪井義道						
外交對策	新政治体制	經濟統制	外交對策	新政治体制	經濟統制	其他
先づ吾國ハ独伊ト接渉シ事實上物資補給ヲ仰ガネバナラヌ 必ズシテ軍事同盟ノ必要ハナイ 南方進出ヲ積極化スルニハ米國ト一戰シ交ヘル覚悟が必要ダ ソレニハ北方ソ聯ノ脅威ヲ受ケタ方策ヲ講ズベマデアル要スルニ 外交ハ世界政局ノ変化ニ伴ヒ應變ノ手ヲ打ツヨリ仕方がナイ	新政治体制ノ整備確立ハ近衛公ガ内閣ヲ組織シタ爲ケレ選 レルカモ知レヌ、未ダ新体制成立ノ準備委員會ニ就テモ具體策 ガナイ様デアルカラ直ニ何ウコウト云フ事ハナイ 國民各階層ハ大衆的見地ニ立ツテ一切ノ小我ヲ棄テ積極的ニ参 加スベマデアル	經濟統制ハ必要ダガ單ナルオ役所式ノ法律一矣張リノ統制デ ハ駄目ダ 國民ニ統制ノ必要ヲ認識サセ國民ノ協力ニ依ツテ初メテ完全ナ ル經濟統制ヲ行ハレルノデアル 只統制ト云フテモ經濟活動ノ自主性ヲ喪失サセ生産ノ振充ガ 圖レナクテ八角ヲ矯メテ牛ヲ殺ス事ニナル	日、獨伊杞軸ヲ強化シ蘭印佛印濠洲ニ迄モ出兵レ此ノ 際我ガ南方政策ノ實現ヲ要スルモノデアル	新政治体制ハ目下ノ收斂ニ於テハ速ニ實行ニ移サンコトヲ 要望スル現在ノ如ク機聲ノミデハ一日ト新政治体制ニ對 スル一般ノ緊張ニ氣乗薄ノ徴候ガ現ハレテ来ルカラデアル	經濟統制ノ強化ハ必要ナルコトデアルが現在ノ統制ノ 結果ハ各府縣割據的デ配給ノ円滑シ欠々社會的ニ惡影 響ヲ及サントレテ居ル故ニ政府ニ於テハ統制委員會ト云 フ様ナ組織ヲ設ケ物資配給ノ円滑ヲ行ハレンコトヲ要望ス	木炭ノ使用ノ如クハ政府ニ於テ消費節約ト云フ方面ニ極 力研究スレバ相當実績ガアルト思フ可然指導スベマデアル

S 1.5.0.0-1

2901

862

代議士(中島派總裁)	中島知久平
外交對策	昨年八月独ソ下可侵條約締結が發表され、我國朝鮮ハ華ゲテ暴露ヲ失ツタハ、觀ガアソクガ我党ハ、此ノ日独ソノ相帶ヲ失ツテハ、アラナイニテハ、我党ハ、之ハ、私ガ多年ノ科學的檢討ノ結論ニ至ルモノデ、今月ロソ独ソノ決ト決、新政府ノ建設ニ邁進スベキデ、斯ノ如キ外交ノ一大転換ハ、現内閣ニ依リテ初メテ為シ得ベク又、為サネバナラヌト思フ
新政治体制	近衛公ノ出馬ハ國民上下ノ等シク翹望スル所デアソテ、現内閣ハ全國ノ要望ヲ擔ソテ立エツタモノデアアル 現内閣ノ政綱政策ハ、直々ニ新政治体制ト關聯スベキモノト思フ
經濟統制	經濟統制ハ徹底強化シテ國家ノ需要充足ヲ期スベキデアレ
其他	
代議士(河政友也島派幹事長)	東 郷 實
外交對策	吾党トシテ三國ノ防共(軍事同盟)ヲ主張シテ來タ、今コソ外交ノ右ハ十度ノ転換ノ時デアアル、一方策ハ、望國ノ精神具現ニアリ、外交ノ自主独立を創造ノ外交、從ツテ英米依存ヨリ松澤接近、日滿支援助、日ソ國交ノ調整、テ行キ、事定ニ英米ト事ヲ釀ミバキデハナイ
新政治体制	三閣僚ノ椅子ヲ殘シテ新党樹立ト共ニ之ガ黨員ニ依リ補充サレルト思フ 党ハ各界ノ人材ヲ網羅糾合シ、眞ニ非常時局下ノ推進カトナル党トシタイ、從ツテ黨員(愛國ノ志士)ニ依リ政綱政策ヲ決定シタイ
經濟統制	統制ハ徹底的且ツ重要主義ヲ行キ、國民生活必需品ノ確保、下等穀品ノ製造制限、廢止、洋人ノ資源ノ配分ヲ計リ、重工業ノ確立ヲナシ、高度國防國家ノ建設ヲ圖ラネバナラヌ
其他	美ノ各貨品製造販賣禁止ノ條ニ賛成、洋ナ料理價格制限ヲナス必要ガアラウ、

S 1.5.0.0-1

2902

863

<p>曰（政友） 代議士 望月圭介</p>		<p>外交対策</p> <p>独伊樞軸ノ強化ヲ徹底シ一面英米追隨ハ避ケルモ國交調 整ヲナスハ何時支障ナキモノト思料サル、ヨリ此ノ方面ニ モ力ヲ注グコト</p>	<p>新政治体制</p> <p>各政党ヲ解散シ一國一党強力政治体制ヲ作ルモ團體ノ ミノ結合ニテハ不可ナリ、依ツテ新政治体制ノイデオロギ ヲ統一スルコトニ主カヲ置クコト</p>	<p>経済統制</p> <p>経済統制ハ現在ノ方法ニテ進メバ可ナリ</p>	<p>代議士 小暮武太夫</p>	<p>外交対策</p> <p>新内閣が從來ノ只事勿レ主義外交ヨリ生ヤタ外交ニ轉換シタ 事ハ飛躍デアリ、一層此矣強行ヲ望ム</p>	<p>新政治体制</p> <p>現下ノ日本ノ國際的國內的情勢ヨリ高度國防經濟体制ニ對 シ政治体制ノミ自由主義的議會政治デハ政治ハ益々貧困ト ナリ國民ハ政治ニ関心ヲ持タクナツテ遊離シテアツテ居ル 之レヲ再編成シテ國民的組織ノ上ニ立ツテ單ナル新党デナク 廣義ノ國家機關トシテ行クノデアラウト思ハレ一日モ早ク新 政治体制ノ組織サレン事ヲ望ンデキル</p>	<p>経済統制</p> <p>新内閣ノ經濟統制ハ從來ヨリ合理的ニ廣範ニヨリ強化シテ行 ク事ヲ望ンデキル</p> <p>國民經濟ハ生産―配給―消費ノ三行程ノ相関々係ガアルト 思ハレマス、然ルニ從來ハ主トシテ配給消費ノ部分ニ對シテノミ統 制ガ行ハレ生産行程ニハ殆ンド統制ガ行ハレテオナカッタヤウニ 思ハレル、其處ニ矛盾ガ現ハレ、闇相場等ト云フモノガ甚ダシカッ タ、デハナイカト思フ新内閣ハ低物價政策ノ原則ヲ堅持シテ 合理的統制ヲ爲シ戰時經濟ノ運行ヲ計ソテ行フ様デアリ 大イニ期待シテオル水ヤデアル</p>
-----------------------	--	---	---	---------------------------------------	------------------	--	--	--

S 1.5.0.0-1

2903

864

代議士 安藤 正純							
外交對策	新政治体制	經濟統制	其他	代議士 芦田 均			
現内閣が何程度迄独逸ト提携スルヤハ重大関心ヲ要スル私ハ軍事同盟迄締結スルコトハ反對デアル寧ろ對ソ國交調整ヲ難事デアルカラテ充令ナル檢討ノ下ニ吾國ハ英米強硬外交ニ經濟問題ノ連関ヲ失ハサル範圍内ニ強硬方針ヲ執ラレタイ	新政治体制ハ近衛公ヤ軍部政務官僚ノ牽制ニ依ツテ成立スルモノデナイ眞ニ國民ノ腹ノ底カラ沸出ブル處ノ輿論ガ要望トナツテ表ハレハナイカラ現任宰相トシテ絶対ノ権力ヲ持テ自由ニ官憲ヲ以テ壓迫シ不自然ナ新政治体制ヲ造成スルトセバソレコソ大向違デアル新政治体制ハ皇土國防ノ基礎デアリ高度外交ノ転換ノ温床ナレバ慎重ナル進行ヲ執ラレタイ	統制ノ拡大強化ヲナスコトガ第一義デアルガ従テニ經濟取締ニ促ハレズ民衆ヲシテ戰時下經濟ヲ認識セシメ官利主義ヲ精算サセ公ノ利益主義ニ誘導スルガ第一デアル 茅三八戰時經濟ニ適融ナ要性インフレノ防止デアル	今次近衛内閣ノ顔触レヲ見ルニ閣僚ノ人選ニ當ツテ視野ノ狭イノニハ驚イタ 現内閣ハ但閣參謀ガナカフヲ云ハバソレ迄ガケレドモ陸海外シ除イテ侍食大臣カカラモ支イハナイト思フ				
外交對策	新政治体制	經濟統制	其他	代議士 芦田 均			
外交對策ハ複雑怪奇ノ國際情勢ト國カトシテ觀ミ合セ最善ヲ盡サネバナルマイ從テ今日ノ場合米ニ經濟依存ニ結構デアルガ最近日独停戰事同盟々南方進出等ノ聲ニ刺戟サレソレガ出来ナクナルデハナイカト思ハレル 私ハ日独停戰軸ト云フテモ戰局ハ拡大セスト觀テキル 其処デ何ント云フテモ日本軍制ハソレ取テ若シ曰ソ不可侵條約ガ出来レバ假令ソレガ暫定的デモ此際收獲デアルソレ取テ目下依然トシテ援蔣政策ヲ行リ且ツ日本ノ外交ノ動向ニ深甚ノ注意ヲ拂フキル余程慎重考慮ヲ要スルデアラウ	新政治体制確立ハ可及的急速ヲ要スル問題デアラウ 而レテ又其ノ一翼タル強力新黨形成ニハ直接指導幹旋ハ勿論政府ガ當ルコトハ不可デアル 私ハ此ノ政治國体ハ近衛内閣ノ導ナル與虎タル性格ノモノデ造成ヲ見テ國民一般ノ失望スルコトナキ様切望スル	政府計畫中ノ國防國家体制充實ト外交刷新ノ為ニ低物價政策ト併行シテ生産配給ノ消費迄リ一貫シテ計畫經濟ニ依リヨリ強力ニ断行スルコトデアル					

8 1.5.0.0-1

2904

865



## 代議士 川崎末五郎

○ 外交對策  
支那事變ノ急遽發展南洋ノ念ハ大東亞ノ生存圖確保ヲ目標トシテ自主外交ヲ徹底スルベシ  
他國ヲ牽制シテハ必要ナルニ攻守軍事同盟ヲ締結スルカ如キコトハヘテノデアル

新政協作制  
新政協作制整備ハ必要ニシテ賛成デアルハ何ナル場合ニ於テモ國内ノ尊嚴ヲ冒濫シ又ハ欽定憲法ノ大精神ニ變更ヲ求メタカハコトハ斷シテ許スベキデナイ

經濟統制  
經濟統制ノ強化ハ必要デコトヲ得ヌ、但シ其ノ運営ニ當リテハ再検討ヲ要ス  
實情ニ即スル振改変スベキデアル、食糧其ノ他生活必需品重要生産資材ノ配給ニ付テハ適切ナル對策ヲ講じル要アリ、米穀ハ國家管理又ハ專賣ヲ行フベシ

## 代議士 森下國雄

外交對策  
英米追隨外交ヲ廢棄シ日他國ヲ軸ノ強化ヲ圖リテ南方發展ニ邁進スベシ

新政協作制  
一國ニ對シテ固ナル團體ヲ作り官民協力一致ヲ以テ事變處理ノ目的完遂ニ邁進スル新黨ノ出現ヲ望ム

經濟統制  
經濟統制ノ強化ヲ圖リ生活必需品及一般物資ノ需給円滑ヲ圖ルト共ニ獨取ヲニシテハ嚴罰主義ヲ以テ臨ムコトヲ希望ス

S 1.5.0.0-1

2905

865



代議士 前政友會久原派 生田 和平					外交對策	新政治体制	經濟統制	其他	代議士 津雲 國利					外交對策	新政治体制	經濟統制	其他
日独伊樞軸ノ強化ヲ圖ルト共ニ將來日米戰ノアルコトヲ覺悟シ對蘇外交對英米外交ヲ調整スルコト					新政治体制トハ國體ノ本義ニ則リ政治上ニ顯現スルモノデアツテ國體觀念ヲ第一ニ國民ニ訓育セシムルト共ニ新政治体制ノ指標組織訓育(教育トハ異ル)ヲ必要トスル	現在ノ經濟統制ハ改米流ノ請賣ニシテ枝葉未節ニ因ハレテ我國體ニ立脚シタル皇道經濟ノ確立ヲ必要トス			近衛總理ト東條陸相ニ期待スル 吉田松岡西名ヲ加ヘテ決定シタル方針ハ現在ノ日本トシテハ満足セザルヲ得ヌモノト認ム					先ヅ強力政黨ヲ樹立シ之ヲ樞軸トスル國民組織ノ結成ヲ適當ト認メル其ノ樹立ト結成トハ一月モ速カナルヲ必要トス	金融統制ヲ強化シテ生産擴充ニ重点ヲ置ク 統制方針ノ改革ヲ統對必要トス 右ノ方針ニ基キ改革ヲ漸行シ經濟遠及ニ對シテハ徹底的摘發ヲ望ム	諸般ノ國內改革案ハ新政治体制確立ニ依リ立案シ之ヲ実行ニ移サバ以上總テノ各案モナンセンスニ終レデアラフ	

S 1.5.0.0-1

2906

867

代議士（民政黨）内ヶ崎作三郎

外交對策	南進政策ニ就テモ蘭印ノ如キ廣範圍ニ亘ツテ居ルノテ余程調査研究シテ懸シネバナラヌコトデアラル事、支那事、東亞理モ米國トノ關係等迄深ク研究シ又現在我國ノ國力等モ考慮シタビテ行ハネバナラヌコト、思フ
新政治体制	近衛公ハ在野中、新政治体制ヲ樹立サレハ心算デアツタラシイガ米内閣ノ選任ニ依リ公ニ大命降下ガアツタノデ、結果モ相當選任ノ事ト思フ、我民政黨モ之ヲ加スルコトニツテ居ルガ、永井等ガ一定先ニ議セタシタノテ、變ナリテ我黨ニアツタ一國一黨論ハ憲法違反及ニテ、代議士百五十名迄ハ反對黨ニアツタモ、良イフトニツテ居ルサウデアラルカ、最後ハ尾崎行雄、田川大吉郎、安部磯雄氏等ガ反對黨トシテ居残ルダラウ
經濟統制	經濟統制ハ必然的ニ強化サレコト、思フガ、我々於テハ政府ハ指導者ニシテ管理者デハナイ、ヒツトラハ自ラ國民ニ對テ示レテ居ルコトデアレ、我國ニ於テハ上層ノ人コソ贊澤ヲシテ居ル、之等ノ人々ガ下層民ニ對テ節約セヨト云フテモ徹底シナイハ、當リ前デアレ、ヒツトラハ上層ノ人カヲ斂メ、示サナレバ、ナラナイ、私ハ總理大臣ガ一週一兩位ハラデオデ國民一般ニ經濟問題ニ對スル講演ヲシテ貰ヒタイト思フ
其他	近衛公ガ親任式前ニ松岡、東條、吉田ノ各氏ト國策外交ニ就キ協議サレタノハ不都合デアルト、右翼分子ガ談ジ込シタト聞イテ居カ、他ニモ非常議デアルト考ヘテ居ルモ、相當アラシイ、時局重大ナル秋斯様ナコトハ新聞紙ノ發表ヲ差控ヘタ方ガ良カラウト思フ
代議士（民政黨）堤康次郎	
外交對策	日独停戰ヲ強化スル共ニ進ミ進ミ軍事同盟迄モ結ビ尚佛印並ニ蘭印ヲ此際直々ニ軍事占領シテ貰ヒタイ、是レニハヤソカケト云フト、諸君ガアルガ名目又ハ條件ト云フ様ナモノガ必要ニナル、其他ノ諸國ニ對シテモ更ニ調整ハ必要デアルガ、事ヲ好ンデ迄ヤレ必要ハ認メヌ
新政治体制	公ノ新政治体制確立ニハ善シデ賛成スルガ、然レ有馬トカ、亀井ノ提唱スルモノヤ、國民同盟ノ持ツナチス張リノ如キモノデハ賛成出来ナイ、畏レ多クモ我國ハ天皇陛下下上ニ載イテ居ルコトヲ忘レテハナラヌト共ニ大權ヲ冒瀆セズ且又陛下ノ大御心ヲ安ンジ奉ル眞面目ナ國家ノ為ニナルモノデアル以上、直々ニ解黨ナリ脱黨ナリレテ参加スル
經濟統制	經濟統制ハ今後一層強化スルコトヲ望ミ、デ居ルガ、然レ是ハ利潤統制ニ對スル相當考慮ヲ要スルト思フ、一般國民ハ收支ガ伴ハナレハ働カナイ、夫レデハ生産ガ減退スルコトニナル、經濟統制ハ服シテモ目的ハ達セラレナイカラ、此ノ點サヘ考慮シテ貰ヒバ、良イ、
其他	

旧政友会原派總裁 久原房之助		外交對策	新政治体制	経済統制	其他
連合米道從方針ヲ更改シテ新外交方針ヲ確立スルコト 支那事變ノ解決ヲ速進スルヲ所ナシテ歐州支 戰國ノ支那ニ於ケル駐兵ヲ撤退セシメシテガホル山東ニ於テ敵性 國家ノ船舶及貨物ニ對シ必要ナル處置ヲ講スルコト		曾テ提唱セル國民協議會案要綱ヲ基調トスル新政治体制ノ 確立ヲ要望ス	經濟統制其他ニ關シテハ去ル六月六日米内々閣ニ對シテ進言書ノ 通り	日ソ間ハ飽ク迄國交調整ヲナシ支那事變ノ完遂ノ爲ニ汪政府ソ 通シテ重要政府ト停戰協定ヲナシ一先日支間ノ紛争ヲ打切り專 ラ南進政策ニ重点ヲ置キ日独何種軸ヲ強化シ日米間ノ最要ノ事態 ヲ決定シ南河(南印)ノ經濟的地位ヲ確保スベキデアル	久原氏ノ提唱スル國民協議會案ヲ基調トスル体制ヲ希望スルガ 議會政治デアル以上一國一黨ヲ宣シクナイ又組織ニ當リテモ議會政治ヲ無視ス ルコトハ出来ナイ 準備委員會モ政黨ノ代表者ハ勿論各階層ノ代表者モ 必要ナルハ主ニ之ニ附屬スベク議員數モ三百名程度ニ限定スベキデアル 生活必需品ノ專賣制實施ヲ希望ス 夫レハ二重價格ヲ制定シ生産品ノ買上ハ 減ルベク高價ニ生産者ニ採算ノ出来ル標ニナスト共ニ一般需要者ニハ安價ニ配 給シ其ノ損益ハ政府ニ於テ租稅收入ヨリ補填スル標ナスベキデアル 生活必需品ノ價格ヲ引下ケ勞銀ヲ引下ケ斯行スルコトデアル
旧政友会原派 綾部健太郎		外交對策	新政治体制	経済統制	其他

S 1.5.0.0-1

2908

869

民政党幹事長 代議士 櫻井兵五郎

外交政策	近衛聲明ヲ此ノ際第一ニ大修正シ同時ニ外交政策ヲ計リ進ンデ一段ト強化ノ必要ガアルヲ夫レモ日支事変處理ヲ目的トシタモノデナレバナラヌ事變處理ニ對シテハ公ニ責任モアリ尙其ノ聲明ハ他ノ人デハ修正出来ズ公ガ自巳聲明ヲ修正スルハヤリ易イ此、其カラ見テ凡テ公カナスベキモノデアル
新政治体制	新体制ト云フコトニハ賛成デアルガ公ノ所信ナリ方向ナリハツキリ示サナレバ批評モ何モ出来ヌ
経済統制	経済統制ハ益々強化スル必要ガアルガ之ニ十一年二十年先ヲ見越シタモノデナレバナラヌ事變處理ト現ニ合ハセルコトモ必要デアル政策未定ニシテ探ハレルコトハ國民ニ嫌ガラレル欠陥ガ出来國民一人ニ警官一入宛付ナレバナラナリ此際根本ヲ押ヘ國民ガ喜ンテ付イデ東ル極ナ統制ヲ望ム
其他	

外交政策	新内閣ニ依リ外交方針ハ大刷新サレルト思フガ度轉極リナキ世界狀勢ト對シテ外交方針ハ最善ノ方策ヲ樹テネバナラヌ即チ独伊樞軸トノ緊密化ニ一段ト必要ヲ英米殊ニ米國ト對シテ惡化セシムルコトハ避クキデ又對ソノ條ニ於テハ不可侵權等ヲ以テ調整シ南洋方面ニ於テハ經濟的発展等當面ノ重要外交策トシテ考慮スベキデアル
新政治体制	世界ノ現狀ニ鑑ミ新体制ヲ一日モ早ク確立スル必要ガアルコトデ先ソニ翼トシテ新政治団体ヲ結成シテ選舉法改正準備ニ着手スルニテアル而シテ之ガ結成工作ハ政府以外ノ者ニ於テ行フヲ理想トスルモ切迫セル今日ノ場合其ノ指導ハ政府が行フモ亦可ナラン
経済統制	國家總力ヲ集中シテ國防國家建設ニ集中スベキ達前物資不足ノ現狀ニ鑑ミ經濟統制ハ全面的ニ當然更ニ強化ノ必要ヲ認ムルモ之ガ確保ニ就テハ効果的最善ノ方策ヲ講ズベキデアル生産確保ノ手段トシテ暴利取締令ヲ改正セシ禁令、如キハ相當効果的ノモノト認メラル、ニ付取締ノ施行ヲ望ム
其他	

民政党代議士 原 夫 次 郎

S 1.5.0.0-1

2909

870

代議士（民政）		前田 房之助	
外交對策	從來ノ外交ハ軟弱ナリ遠慮勝テアル 現在ハ他國ヲ顧ミル必要ハナクナリ自主独立ヲ以テ進ムベキデアル 南方進出交渉不調ノ場合ハ實力行使之可ナリ但シ戰捷國ヨリノ領土返還交渉ヲ受クルコトヲ覺悟スベシ 一ニ松岡外交ヲ期待ス	新政治体制	國民ハ近衛公ノ新体制實現ヲ待ツテ居ル 吾党トモ此ノ点他党ト其ノ認識ニ於テ人後ニ後ルベキモノデハナイ
經濟統制	從來ノ如キ不徹底ナ統制ハ百害アルモノデアル 從來ハ徹底シテ統制ヲ行フヲ圖取引等ハ嚴罰主義ヲ以テ臨ムベキデアルト今時ニ國民ニ國情ヲ充分知ラシメ真剣味ヲ養成スベキデアル	其他	
代議士（民政） 宇賀 四郎			
外交對策	物ヲ處理スルニハ段階ナリ區切りガ必要ナリ 國際情勢モ續々ト重大決意ヲ要スル事端ガ惹起スル実情ニ於テハ外交對策ハ一ツノ段階的ニ處理シテ欲シイ	新政治体制	新政治体制ハ未カ國民ハ如何ナルモノガ其ノ真髓ヲ把握セザルニ其ノ妨ヲ進ニテアル標ガアルガ 新政治体制ノ外親ヲ明示サレルコトヲ要望ス
經濟統制	統制經濟ハ之レガ運用ハ我カ國ニ於テハ日南淺ク其ノ經驗乏シイ、デアルガ從來ノ遣リ方ヲ見ルニ之ガ運営及ビ取締ニ各有間、各縣間、各警察官 互ニ其ノ聯繫ヲ欠キ為メニ其ノ効果、掌揚ニ充分ナラザルモノアリ 今後ハ宜シク互ニ聯繫保持ニ努メラレ割據主義ハ辭リ緩和シテ欲シイ	其他	

S 1.5.0.0-1

2910

871

代議士 永山忠則

外交對策	新政治体制	經濟統制
世間デハ英米依存ノ軟弱外交ヲ排撃シ強カク外交ヲ主張スルモノアルモ別ニ英米軸排撃ノ必要ナク只東亞新秩序建設ノ指導的方針ヲ進ニシテ行ケバヨイ其ノ報旨ヲ解シ之ニ参加スルモノハ何國タリトモ排撃スル要ハナイ	新政治体制ハ自由主義ヨリ皇道主義ニ移ルモノデ之ハ法律ノ力デ出来得ルモノデナイ國民全体が一致協力シテ推進ムベキデアルカウ早急ニ着手スベキデアルカト連立主義デハ不可デアル、何レモ新政治体制ニ限リ一日モ早ク着手スベキデアル	不合理的健全ナ物價對策ヲ呈シテ最少限度デ良イカウ生活必需品ヲ確保スルト共ニ一方軍事インフレニ依ル物價騰貴ノ為ノ商取引ヲ絶滅スルトが必要デアル
外交對策	新政治体制	經濟統制
新内閣ニ依リ旧態ヲ脱シタリノ感アルモノ一般國民が考ヘテ居ル如ク日直々ニ佛印南印ニ手ヲ延バヌ如シハ行カヌ漸進的政案ヲ採ルモノト思ハレルカ歐洲戰後東亞ノ指導者トシテ國際間ニ活躍出来ル如クノ事候ハ納メテ置テ事カ先決問題デアル	一時モ早ク新政治体制ヲ確立シ旧政體人ノイデオロギヲ根柢ヨリ掃蕩シ然レテ人材アラバ年下ニ納メル事が第一ト思フ、近來公が首相トナワタ爾係止手沼男が總裁ニナラレカ如ク風評アルモ近衛公以外ニハ絶対ニ不可ナリト信ズ	國民生活ノ最少限度ヲ確保シ新政治体制確立ト共ニ物ノ生産配給消費機關ノ一元化トシ取締ヲ強化シ國民が心カウ統制ニ服スル様人ヲ得ル事モ大切カク強力ナ組織ヲ作ルモノが緊急ナリト信ズ

前代議士(東方會長) 中野正剛

S 1.5.0.0-1

2911

872



代議士 田邊 七六		外交對策	新政治体制	經濟統制	其 他	代議士 木村 正義		外交對策	新政治体制	經濟統制
<p>独伊諒解下ニ南方進出ヲ圖ル事ハ可ナルモ軍事同盟ハ考ヘ物デア          ルニ英米トモ殊更ニ絶交スル必要モナク要ハ依存ト力追隨トカ          云クモソデナク自由ナ臨機應変ノ策ヲ講ズベキデアール</p>		<p>日本臣民ト一休トナリテ皇運ヲ扶翼スル体制デアラネバナラヌノデ          一部デ喝ヘル旧政體ノモハ弊有ダト云フガ如キ事デアラハ新体制モ          結局一ツノ旧政體ノ如キモノニ過ギナクナルダラウ</p>	<p>好ムト好マサルトニ拘ラズ更ニ進化シナケレバナラヌガ急激ナ變革ヲ行          ヒ經濟界ヲ混亂セシメル掃ナ事ガアラハナラヌ又、統制ノ結果ソ聯          ノ掃ナ状態ニナラヌ掃ナノ考慮スベキデアール</p>	<p>吾々五十年ノ歴史アル政黨ヲ解散シテ一致協力公ニ奉ズルノ決心シ          タ政府モ一切ノ行懸リヲ掃ナ外交問題ニシテモ軍官民一休トナラテ當          リ軍事ニシテモ矢張り軍官民一休トナラテ當ルト云フ掃ナ指導スル          ニトシテ望ム</p>	<p>外交ノ轉機ハ當然ノニトデ後ラニ躊躇遊巡シテ殆ル時デハナイ何レノ          國トノ外交調整モ必要デアールが就中日本伊軸ノ軍事同盟ヲ強          ヒ南方政策ヲ實現セシムベキデアール</p>		<p>今度樹立サレントスル新体制ハ色々難シイ問題ガ起ルダラウガ          是非共新政治体制ノ確立ヲ期セバナラヌ</p>	<p>所謂自由主義的經濟機構内ニ於ケル統制デアールカラ實際運賃ニ當リ          テハ種々矛盾ガ生ジテ来ル例ヘバ物資ノ偏在ニ依ッテ需給關係見ダ          シク円滑ヲ欠キ之ガ爲物價ハ益々暴騰シ國民生活ヲ不安ナラシメテ          ル三等ハ結局經濟統制カ不徹底デアリ取締ガ徹底的デアールカラ          最ツト強力ナ徹底シテ統制ヲヤラフ莫ヒタイ</p>		

S 1.5.0.0-1

2912

873

社大党代議士 河野 密

外交対策	新政治体制	経済統制	其 他
松岡外相は有田外相を別ニ外交方針、変化ハナイト思フ 独伊トノ樞軸強化ヲ計ルハ勿論殊ニ南進政策ノ強硬速進ヲ 計リ英米依存ヲ断絶シ日ソ協調ヲ一層緊密ニスルコトヲ 要望スル	此ノ問題ニ就テハ近衛公自身ハ明確ナ腹案ガ無イ様ニ思フガ速 サニ其体の方針ヲ國民ニ明示シテ欲シイ而シテ新体制ニハ軍 政党ノ離合集散ニ非ラザレバ軍官民各層ノ士ヲ網羅シ恰ニ産組 組織ノ拡大強化ニタル如キ機構トナシテ政府直接指導ニ當ルベキナル	経済統制ハ更ニ強化シ其ノ方法ハ貧富ノ差ヲ接近セシメ不平等ヲ 統制ニ服スル様取締ヲ徹底シ嚴罰主義ヲ以テ臨ムベキナル	軍ノ一部、右翼方面ニテハ憲法ノ改正ヲセザレバ新政治体制ノ確 立ハ不可能ナルト主張スル者相當アルノデ近衛公ガ過日憲法改正 ノ意思ハナイト希表シタルハ不用意ノ失言デ遺憾デアル將來此ノ ハ重要ト問題デアルカラ慎重ニ対策ヲ講サルフトヲ要望スル

S 1.5.0.0-1 2913 874